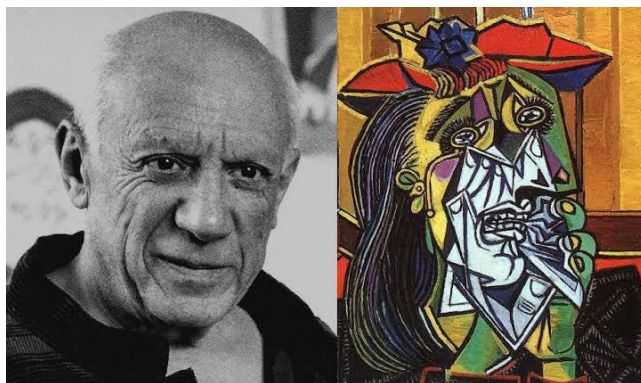


『Mind Charging』

第 55 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 6 月 11 日

パブロ・ピカソの名言



Every act of creation is first an act of destruction.

いかなる創造活動も、はじめは破壊活動だ。

いかにも芸術家が言葉にするような今回の名言ですが、この言葉を残した人物だけあって、彼自身の発表する絵画のスタイルにも変化が多く、作風の変化によって『〇〇の時代』と分類されているそうです。

みなさんも同じだと思いますが、例えば好きな音楽のジャンルは一つだけではないと思います。ということは、音楽だけを取り上げても同じ人間の中に『良い！』と感じるジャンルは複数生まれるということです。つい最近、『聞く側は好きなジャンルの曲を気分によって変えることができるが、例えばロック歌手がたまにはラップを歌いたいから今回はラップの曲をリリースしますという気持ちにはならないのか？』と考えたことがありました。ピカソの作風はここに乘せているようなスタイルしか知りませんでしたが、他にもあったことを知り、自分の疑問は『やはりそうだった』と解けました。

これは作品などに限った問題ではないと思っています。例えば、法律改正によって今まで〇だったことが×になったり、現金でショッピングしていたものが電子マネーや、ポイントで買うことができたりと、様々な分野で『リニューアル(アップデート)』がなされています。それはこの言葉にあるように既存の物から形を変えるという意味では『破壊と創造』と言えますね。

今までの慣れたやり方から新たなやり方にシフトする時は、理屈では新たなやり方の方が優れていることが理解できていても、なかなかすぐに順応することは難しいものです。様々なことが頻繁にアップデートされていく時代です。常に情報や未来を考えながら自らをアップデートしていく意識を持つことが重要ですね。(編集委員：入試広報室 鈴木)

パブロ・ピカソ(Pablo Picasso, 1881 年 10 月 25 日 - 1973 年 4 月 8 日)は、スペインのマラガに生まれ、フランスで制作活動をした画家。ジョルジュ・ブラックとともに、キュビズムの創始者として知られる。生涯におよそ 1 万 3500 点の油絵と素描、10 万点の版画、3 万 4000 点の挿絵、300 点の彫刻と陶器を制作し、最も多作な美術家であると『ギネスブック』に記されている。(Wikipedia 参照)